

ALCOHOL MANGER

お酒管理アプリ



GPA 4.0

概要

目的と課題の解決

新規性・実装イメージ

実装

完成品

今後の課題やまとめ

概要

目的と課題の解決

新規性・実装イメージ

実装

完成品

今後の課題やまとめ

作ったものを一言でまとめると

画像認識を用いてお酒を認識し、それを記録
して自分の健康状態を管理するアプリ

アプリケーションの概要



画像認識技術

写真を撮るだけで、お酒の情報を自動入力してくれます。



飲酒状態での注意喚起

今の計算された飲酒状態に適切な注意喚起を促します。



デザイン(GUI)

操作はとても簡単で見やすいデザインです。



飲んだお酒の管理

あなたが飲んだお酒の種類や量をわかりやすく保存します。



状態の具体例

飲酒状態におけるさまざまな兆候などを教えてくれます。



設定&ガイド

誰でもすぐに使えるように使い方ガイドがあります。設定も簡単です。

概要

目的と課題の解決

新規性・実装イメージ

実装

完成品

今後の課題やまとめ

アプリの作成の背景(課題)

社会人や大学生は飲み会が多くなり、特に成人したての
人はお酒との付き合い方がわからない！

過度な飲酒によるアルコール中毒や生活習慣病が蔓延し
ている。

⇒ターゲット層は 飲み会の多い社会人や大学生

アプリの目的(課題の解決)

WEBアプリケーションによる飲酒の向き合い方を提案

よりシンプルで使いやすいアプリを使用することによる意識改善や実際の防止(社会的インパクト)

概要

目的と課題の解決

新規性・実装イメージ

実装

完成品

今後の課題やまとめ

既存のものとの比較（新規性）

既存の似たようなコンセプトのものを探してみた結果…

- ・飲む杯数が“増えるたび”に今まで飲んだお酒を入力し直さなくてはならない。
- ・入力するのにお酒を探すのが“大変”たり…

より現実的に使いやすいものを作ろう！ (新規性)

- ・画像認識を用いて入力を簡単に
- ・お酒を選ぶのではなく度数などをプルダウンメニューで選び
該当するお酒を選ぶ煩わしさを改善
- ・デザインをよりシンプルに使いやすく！

概要

目的と課題の解決

新規性・実装イメージ

実装

完成品

今後の課題やまとめ

開発

使用言語

PYTHON, HTML, CSS, JAVASCRIPT

WEBフレームワーク

DJANGO

実装

- DJANGOによるPYTHONプログラムのWEBアプリケーション化
- お酒の画像認識
- お酒の記録、ユーザーの身体情報などデータベース
- シンプルなデザイン

DJANGO

- DJANGOとは、PYTHONで作られているWEBフレームワーク
- DJANGOを使うことで、高品質なWEBアプリケーションを簡単に、少ないコードで作成することができます。
- DJANGOではINSTAGRAMなどのよく知られたWEBアプリでも動いています。

画像認識

- ・流行りの**TENSORFLOW**でディープラーニングで学習させた！
- ・画像認識では7種類のお酒の判別を可能に(3種程度だと精度が9以上、7種だと少し低い6~7割)

概要

目的と課題の解決

新規性・実装イメージ

実装

完成品

今後の課題やまとめ

完成したアプリ・デモ 実現したこと（実現性）

- ・ユーザー情報の登録（体重、年齢）
- ・画像認識によるお酒の認識
- ・シンプルなデザイン
- ・飲んだお酒の管理・それに対する注意喚起

alcohol
manager



ユーザーの設定画面

ここではユーザーの情報を入力してください。

飲んだお酒の登録

飲んだお酒の登録を行います。
今回は写真を撮って実践してみ
ましょう。

飲酒状態チェック

飲んだお酒の情報とユーザーの情報を元に現在の飲酒状態を可視化します。ここでは飲んだお酒のリストも確認できます。

Step 1

Step 2

簡単な
3ステップ！

Step 3

概要

目的と課題の解決

新規性・実装イメージ

実装

完成品

今後の課題やまとめ



将来的には、あらゆる点を評価してより実用的になるよう改善が必要です。



まとめ

このアプリを使ってもらうことで、簡単にお酒の適正量を知
ることができる

これをきっかけに、お酒の面から**生活習慣を改善し、健康
寿命の増加につながってほしい**

ご静聴ありがとうございました。